

各 位



兼松、防衛装備庁より次期初等練習機2機を受注

兼松株式会社（以下、「兼松」）は12月12日、防衛装備庁と次期初等練習機2機に関する売買契約を締結しました。機種は、米国 テキストロン アビエーション ディフェンス Textron Aviation Defense LLC.（以下、「TAD」）社製の ビーチクラフト テキサン Beechcraft T-6 Texan II（以下、「T-6」）です。自衛隊で運用されているT-7初等練習機49機の後継機となり、引き渡しは2029年3月を予定しております。



TAD 製 Beechcraft T-6 Texan II

初等練習機は、航空自衛隊のパイロット教育課程において、基本的な操縦法を修得するためには使用される航空機です。パイロット要員が初めて飛行訓練を行う段階で、離着陸および空中操作から計器飛行、編隊飛行などの初級操縦教育に用いられ、将来の国防を担うパイロットの素養を育む重要な役割を担っています。

今回採用されたT-6は、世界で1,000機以上生産され、累計飛行時間が5百万時間を超える高い信頼性が特徴です。高度な訓練にも適した対応性と機体の堅牢性が評価され、2001年の初号機以来、米国空軍・海軍をはじめとする14か国へのパイロット教育に利用された実績を有します。昨年、防衛省が実施した次期初等練習機および地上教育器材の提案要求に対し、性能やコスト等の総合評価により当社が選定されたものです。

兼松グループは、航空・宇宙事業の一環として、長年にわたり航空防衛分野に携わって参りました。米国で航空機の設計・製造等を手掛け、TADを傘下に持つ テキストロン アビエーション Textron Aviation Inc.とは30年以上にわたるグローバルパートナーであり、官公庁向けの特殊任務機や関連部品の販売を行っております。今後も、長年培った知見や専門性・国内外のネットワークを活かし、日本の防衛力強化に寄与するべく邁進して参ります。

以上



兼松と TAD の調印式にて（12月 16日、兼松東京本社）

左：兼松/常務執行役員 城所僚一 右：TAD/President & CEO Travis Tyler 氏

【参考資料】

Beechcraft T-6 Texan II (Model 3000) の主要仕様諸元

全 幅	10.2m	最大巡航速度	585.23km/時
全 長	10.16m	最大運用高度	9,448.8m
全 高	3.25m	最大離陸重量	3,765kg
エンジン	PT68A-68(1基)	航 続 距 離	1,637km ※増槽タンク搭載時 ※2,559km

【Textron Aviation Defense LLC. 会社概要】

企 業 名	Textron Aviation Defense LLC.
所 在 地	アメリカ合衆国カンザス州ウィチタ市
事 業 内 容	軍用航空機の開発・設計・製造等
ウエブサイト	https://defense.txtav.com/
親 会 社	Textron Aviation Inc.

【お問い合わせ先】

兼松株式会社 広報室

電話 : 03-6747-5000

<https://www.kanematsu.co.jp/inquiry/>